



まちのわだい Town Topics

地域で見守る緑の帽子 見守りボランティア 4月1日

4月1日から市内9小学校では、各地域のボランティアが緑の帽子をかぶらながら児童の登下校の安全を見守る「見守りボランティア」を開始しました。

騰波ノ江小学校では、24人のボランティア登録があり(4月18日現在)、地域の方々が児童の安全を見守っています。同校で4月から活動を開始した斎藤敏雄さん(72歳)は「子どもたちとあいさつで元気をもらっている。地域で見守ることが犯罪の抑止力になる」と話し、野部真寿さん(小6)は「緑の帽子を見ると安心して登下校できる」と笑顔で話しました。

見守りボランティアは随时募集中で、各小学校に登録すると緑の帽子が手渡され地域の力で児童の安全を見守ることができます。



親子で交流する参加者

4月19日、下妻母親クラブ(石濱有紗会長)は、Waiwaiドームしもつまで、昨年に引き続き「BIG風船で遊ぼう」を開催しました。

会場には大きな風船で遊ぶ子どもたちの声が響き、その様子を母親たちは笑顔で見守っていました。イベントには、就園前の子どもたちと母親らが参加。子どもたちは自分よりも大きな風船が弾むたび元気に走り回っていました。子どもたちが遊ぶ間、母親同士も交流を深めました。

石濱会長は「子どもたちが遊びと遊び、親同士の情報交換の場所にしたい。孤独な子育てにならないよう、外に出るきっかけをつくっていきたい」と話していました。



BIG風船で遊ぼう & 母親クラブ説明会 4月19日



清楚な春の山野草の鉢が並ぶ会場

清楚な春の山野草並ぶ 春の山野草展 4月19日～21日

下妻市自然愛護協会「春の山野草展」が、小貝川ふれあい公園ネイチャーセンター展示室で開催されました。

同会員が丹精込めた452鉢が並び、訪れた人たちの目を楽しませました。

サクラソウ、イカリソウなどの清楚な花が来場者の笑顔を誘い、関東地方では珍しい白い花のシラネアオイなどの味わい深い鉢植えに、愛好家が会員から栽培方法などの説明を受けていました。

春と秋の山野草展はいつも見に来るという70代女性は「今年は全体的に開花状況が良い。柔らかく優しい春の山野草は、気持ちをワクワクさせてくれる」と話しました。



ポピーと雑草を間違えないよう、丁寧に手作業で抜いていました

今年も満開のポピーを願い 小貝川ふれあい公園花畠除草作業 4月13日

地元自治会や市内企業、まちづくり団体などから参加した小貝川ふれあい花の会のボランティア会員約600人が、小貝川ふれあい公園の花畠3.2ヘクタールの草取りに汗を流しました。

3月9日の除草作業にも参加した40代男性は「ポピーの発育は今年も順調。前回の作業の効果だと思うとうれしい」と汗を拭っていました。花畠のポピーは5月中旬～下旬に見頃を迎える、赤やピンク色の花が一面に広がります。5月26日(日)には、同花畠を会場に「小貝川フラワーフェスティバル2019」が開催されます。



誓いの言葉を述べる坂井さん(千代川中学校)



真新しい学生服の新中学1年生(千代川中学校)



名前を呼ばれ、元気に返事をする新入生(騰波ノ江小学校)



英会話を教える会員たち(ワイワイハウス)

4月10日、Waiwaiドームのワイワイハウスで英会話サークル「フリーセンス」による「大人の英会話サークル(初級)」が開催されました。同会は、英語を楽しもうと集まった市民で構成され、参加者全員が講師となり、お互いに教えあい、知識を分かち合いながら英会話を身に着ける活動をしていました。

会員の早川栄さん(62歳)は「英会話を聞くと構えてしまうかもしれないが、和気あいあいとした雰囲気で楽しめるので、ぜひ参加してほしい」と話していました。

同会は、毎月2回水曜日の10～12時にワイワイハウスのミーティングルームを会場に活動しています。参加費は無料。

和気あいあいと英会話 英会話サークル「フリーセンス」 4月10日

元ポーツ ララッショ カルチャーコーナー

がんばる小・中学生!!

小学生

- 第32回五霞近隣バレー ボールスポーツ少年団新人大会
<バレー ボール>
スマイルキッズスポーツ少年団 優勝
- 関東近県交流大会
<バレー ボール>
スマイルキッズスポーツ少年団 ブロック優勝
- 第3回協和スプリングカップ
<バレー ボール>
スマイルキッズスポーツ少年団 優勝
- 全国ジュニアソフトテニストレーニングキャンプ2019
<ソフトテニス>
下妻JSTクラブ 個人5年生ダブルス女子 準優勝
野部 真寿・飯塚 梨乃 ペア
団体5年生女子 3位
(団体部門は茨城チームに野部・飯塚ペアが参加)